

5つの基本目標(案)

理念：Ⅰ 持続可能なまちをつくる

町民主体のまちづくりを推進するとともに、相互扶助の心を基本に、地域コミュニティの活性化や町民の発意に基づく多様な活動を地域ぐるみで取り組みます。

キーワード：まちづくり基本条例、住民参加・情報共有、相互扶助の精神、シビックプライド、人のやさしさ・受け入れる心



人づくり：Ⅱ 未来を生き抜く力を育む

これからの時代を生きていくために、時代・社会の潮流、そして地域の特性に合わせて学ぶことのできる環境づくりに努めます。

キーワード：共感力（EQ）・想像力（CQ）を育てる教育、教育の選択肢を増やす、人との交流、気軽に集まれる居場所づくり、国際交流の文化、若者の活躍の場



経済：Ⅲ ニセコの価値を循環させる

ニセコ町での事業展開を地域全体で応援し、新しい価値を創造し、その価値が地域で循環する仕組みを作り上げていきます。

キーワード：地域内経済循環、新鮮で種類豊富な野菜、ゆっくり入れる温泉、個性豊かな飲食店、ニセコルール、起業しやすい・失敗できる環境



社会：Ⅳ 安心・安全と暮らしやすさを高める

地域ぐるみで子育てを応援する環境づくりを進めます。住民の生命を守る医療、消防、救急、防災対策や住民・観光客の足についても、体制の充実を図ります。

キーワード：地域内交通の充実、アクセスしやすい図書館、買い物環境の整備、医療体制の整備、借りやすい賃貸住宅、スポーツ施設・遊び場の充実



土台：Ⅴ 自然資源と開発の調和を図る

自然保護、景観、水・森林資源、防災・安全、生活利便、農業、産業振興など、さまざまな要素が絡み合う難題に、知恵と力を結集して取り組み、未来に継承します。

キーワード：自然環境・水資源の保護、ニセコらしい景観、パウダースノーの維持、オーバーツーリズムへの規制、公益で実を生む仕組みづくり



ニセコ町の未来を考える

第6次総合計画中間報告

町では、現在町のすべての計画の最上位に位置する第6次総合計画を策定中です。今まで3回の審議会と大人・子どもワークショップを開催して、12年後のニセコ町が目指す姿を話し合ってきました。

今月は、審議会とワークショップから見てきた5つの基本目標をお伝えします。

■問合せ／企画環境課経営企画係 担当＝大野・吉田・佐々木

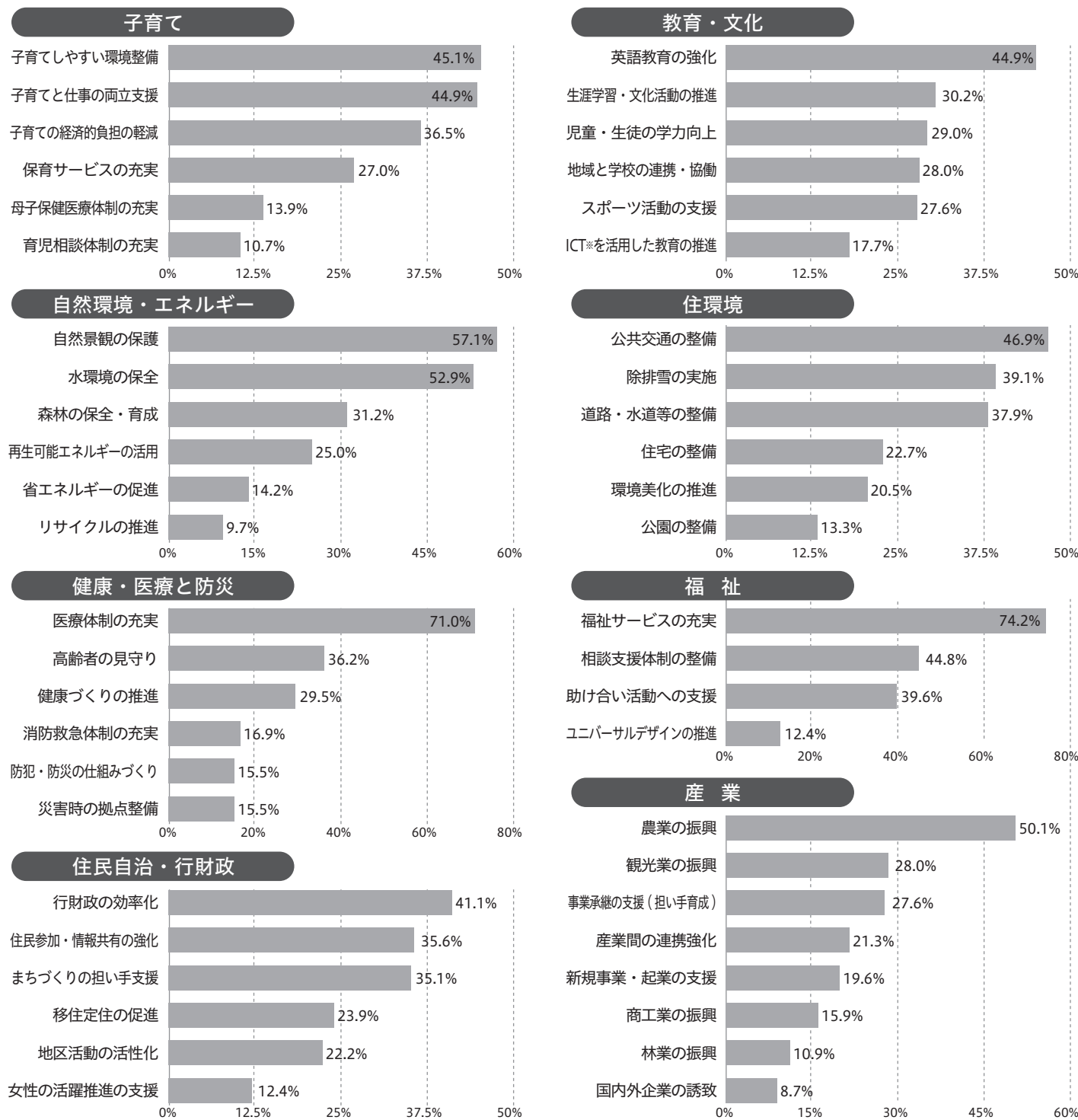
- ニセコ町の歴代総合計画**
- ニセコ町の総合計画は、昭和47年（1972年）からはじまりました。今までの期間と基本理念は次の通りです。
- 第1次総合計画（1972年度～1981年度（10年間））
「小さな世界都市ニセコ」
 - 第2次総合計画（1982年度～1991年度（10年間））
「環境創造都市ニセコ」
 - 第3次総合計画（1992年度～2001年度（10年間））
「サブタイトル「Jump up ニセコ21プラン」
 - 第4次総合計画（2002年度～2011年度（10年間））
「小さな世界都市ニセコ」
 - 第5次総合計画（2012年度～2023年度（12年間））
「環境創造都市ニセコ」
 - 第6次総合計画（2024年度～2035年度（12年間））
現在検討中



出典：第3回「第6次ニセコ町総合計画策定審議会」資料

分野ごとに重視すべきこと

今後のまちづくりにおいて、特に重視すべきと思う事項について、分野ごとに、それぞれ2つまで選択してもらいました。



自由意見
アンケートの最後に、アイデアやご意見などを自由記入で聞いたところ、189件の貴重な意見をいただきました。主な意見については、町ホームページに对应検討の視点を掲載していますので、ぜひご覧ください。アンケート結果の詳細もこちらからご覧いただけます。



第6次総合計画の考え方

これからのニセコ町が目指す方向性をわかりやすく伝え、シンプルな構成で読みやすいものを目指します。

今後のスケジュール

4月25日の審議会を皮切りに6月、9月、2月に総合計画策定審議会を予定しています。また、夏にワークショップ、秋と冬に町民講座を予定していますので、ぜひ参加し、みなさまのご意見をお聞かせください。

関係
■問合せ／企画環境課経営企画係
担当 大野・高田・吉田

ニセコ町の未来を考える

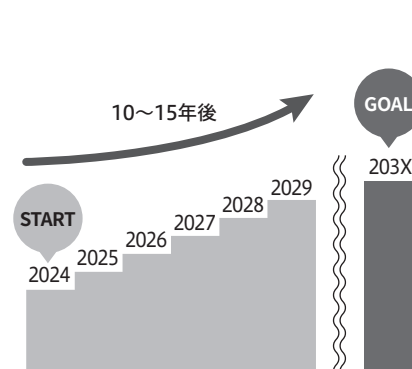
第6次ニセコ町総合計画



町では、これからのまちづくりの指針となる『第6次ニセコ町総合計画』の策定を進めています。今月は、昨年度行った町民アンケートの結果をお伝えします。

4月25日に第1回「第6次総合計画策定審議会」を開催しました

どうやって作っていくの？
第5次総合計画の評価をした上で、アンケートやまちづくり町民講座、ワークショップで町民のみなさんの意見を集めながら、学識経験者や関係団体、公募委員12人で構成する審議会で審議しながら作っていきます。



総合計画ってなに？
総合計画とは、町政運営における最上位の計画で、福祉教育、産業、文化など総合的に計画的なまちづくり運営のための指針のようなものです。第6次総合計画では、2024年～2035年のおおむね10～15年後のニセコ町の目指す姿を描き、どのようにまちづくりを進めていくかをまとめます。

町民アンケート結果

昨年12月～1月にかけて、町内にお住まいの18歳以上の1,500人を対象にアンケートを行いました。(有効回答数699、回収率47%)。

みなさんがニセコ町について誇りに思うことに挙げたのは？

77.5%の人が、「自然環境」を挙げました。次いで「国際環境リゾートとしての知名度」「農畜産物や商品」と続きます。

今後も伸ばしていくべきことは？

51.4%の人が「医療や福祉」を挙げました。次いで「自然環境」「子育て支援」「生活の安全・便利さ」と続きます。

誇りに思うこと・今後も伸ばしていくべきこと

